

2021年度 活動報告

(2021年4月～2022年3月)

団体名 大田市演劇サークル 劇研「空」

<上演報告>

作品名	作者	演出者	会場	上演日	観客数
朗読劇「サヒメの大冒険～海を越え石見の大地へ」	洲浜 昌三	洲浜 昌三	グラントワ中ホール	9月23日	無観客動画撮影・DVD

<2021年度の劇団活動の内容や、団体が抱えている問題など>

新型コロナ株の感染拡大防止のために、次の二つの公演が中止になった

1. 10/15 第11回「朗読を楽しむ」(1部は個人の朗読、2部は劇研「空」の創作朗読劇「あの夏 校舎は爆病院だった」(洲浜作)を大田市民会館中ホールで発表予定だったが中止。
2. 2/27 「令和に新たに拓く石見のステージ」を、石央文化ホールで予定し、2回実行委員会を開き、チラシやポスターも完成したが、中止になった。この公演の一環として計画された演劇講習会は10/9に石央文化ホールで開催された。内容は、出雲文化企画の照明講習と洲浜昌三の講演「地域の演劇活動」。
3. 11/ 大田市立第三中学校の文化祭で創作朗読劇「サヒメの大使命～海を渡って石見の大地へ～」(洲浜作)を発表。事前に劇研「空」のメンバーが2回指導に行った。今年は2年生がゼロ、1年と3年の13人だったが、指導を素直に受け入れて、本番では立派な発表ができた。
4. 9/23 県民文化祭の一環として「島根文芸フェスタ」が昨年は中止、今年も島根県詩人連合が担当で(会長・洲浜)、コロナ禍を考え、劇研「空」も協力し、「しまねの風物詩」として16篇の詩を映像入りで朗読、「サヒメの大使命」も発表したが、無観客で行い動画撮影として「しまねっこCH」で発信、DVDも130枚作成した。
5. 大田市民会館のカルチャー講座「朗読で郷土の作品を楽しむ」は、後半コロナで中止した。

<その他 演劇ネットへの提案>